

AIやIoT製品を安価に設計・試作、開発したい

設計・試作、開発環境の提供

デジタル社会の発展を支えるロボットやAI、IoT関連製品の開発を促進するため、ロボット・システム開発センター（福岡システムLSI総合開発センター内）において、AIチップや半導体の開発に必要な設計ツールを安価に利用できる「設計・開発ブース」を提供しています。また、社会システム実証センター（糸島リサーチパーク内）では、IoT製品の試作開発等に必要となる機器を安価で利用できる「IoT試作検証工房」を提供しています。

対象者

(1) 設計・開発ブース

- 試作チップを開発する、中小・ベンチャー企業（ツールによって企業規模等に制限があります。）
- 設計代行を行う場合は利用できません。

(2) IoT試作検証工房

- IoT製品・サービスの開発を行う中小・ベンチャー企業

内容

(1) 設計・開発ブース

- グローバルスタンダードのEDAツールを整備しています。
- 施設利用料は1時間当たり110円～330円（税込み）です。（利用料はブースの面積により異なります。）
- 東京大学内に整備されたAIチップ設計拠点のサテライト拠点として、AIチップ設計に必要な設計ツールや検証評価のための高速演算装置等も利用できます。

(2) IoT試作検証工房

- 振動や熱への耐久試験を行う「HALT試験器」、電子機器から発生する電磁波の検査を行う「EMCノイズスキャナ」や「電波暗室」、ABS樹脂による筐体製作を行う「3Dプリンタ」など、IoT製品の試作開発・評価に必要な機器を利用できます。

活用方法

(1) 設計・開発ブース

- 利用申請書を施設管理者（企画管理部企業支援グループ）へ提出してください。利用申請書は福岡システムLSI総合開発センターのホームページからダウンロードすることができます。
- 施設管理者等が利用資格を審査します。資格審査には2週間程度かかります。

(2) IoT試作検証工房

- 所定の機器利用申請書、その他必要書類を、施設管理者（社会システム実証部・三次元半導体部管理グループ）まで提出してください。機器利用料等、詳しくは、下記にお問い合わせください。

お問い合わせ先

(公財) 福岡県産業・科学技術振興財団（ふくおかIST）

- ・ 設計開発ブース ロボット・システム開発センター（福岡システムLSI総合開発センター内）
〒814-0001 福岡市早良区百道浜三丁目8番33号 企画管理部企業支援グループ
TEL：092-832-7151 FAX：092-832-7152 <http://www.ist.or.jp/lsi/>
- ・ IoT試作検証工房 社会システム実証センター
〒819-1122 糸島市東1963-4 社会システム実証部・三次元半導体部管理グループ
TEL：092-331-8510 <https://jiss.ist.or.jp>